🕮 図書館だより Y ぶらりー 🕮 横浜商業高等学校 2024年度 第4号

読書に最適の季節がやってきました。 最近読んだ中で、手に取る前の印象とはぜんぜん違う内容だった本が、坂口恭平『生きのびるための事務』(159 サ) でした。 登場人物は主に著者でもある「恭平」と、恭平の頭の中で作りだした「ジム」というたった二人だけで、ほぼほぼ話が進みます。夢や、自分がやりたいことを実現するためのやり方をジムが事務的に解いてくれると、なんでも成功しちゃいそうな気にさせてくれる、不思議なマンガです。 8 割方が同じ絵なのに、なぜか飽きずに読み進められるのも不思議です。 司　書

🕮 「子どもの発達と保育」で作った「絵本」🕮

家庭科「子どもの発達と保育」の授業では、今年も様々なアイデアが盛り込まれた素敵な絵本が出来上がりました。現在、図書館の大型本コーナーで展示しています。11 名の力作を、手に取ってご覧ください。



ストーリーにも、仕掛けにも、たくさんの工夫が感じられるあたたかい絵本です。



🕮　洋書の POP！　🕮

　そして今年も１年７組の「プラクティカル・イングリッシュⅠ」の授業で取り組んだ「洋書の POP」が図書館内に掲示されています。おなじみの絵本やディズニー映画の原作、偉人伝や日本でもベストセラーとなった小説など、かわいいイラストとともに紹介された POP をみると、難しそうな英語の本でも「読んでみようかな」という気にさせられます。











2025年１月８日から～２月24日に、「子どもの発達と保育」で作った「絵本」と「洋書の POP」が横浜市立中央図書館にて展示される予定です。 お楽しみに。

🕮　今月のおすすめ本　🕮

○　『あの時こうしなければ……　　本当に危ない闇バイトの話』廣末登・芳賀恒人監修（368 ヒ大型本）

朝のニュースで、「強盗に入った容疑者の若者が“自分がそのようなこと（強盗）をしているなんて全くわかっていなかった”と語っていた」と聞き、そんなわけないでしょ！と憤りました。でも、この本を読んだら、あまりにも巧妙なやりくちに、「もしかしたら知らぬ間に自分も強盗をはたらいてしまうかもしれない」と恐ろしくなりました。

あわせて読んでみよう

○　『悪いことはなぜ楽しいのか』戸谷洋志（150 ト新書版）

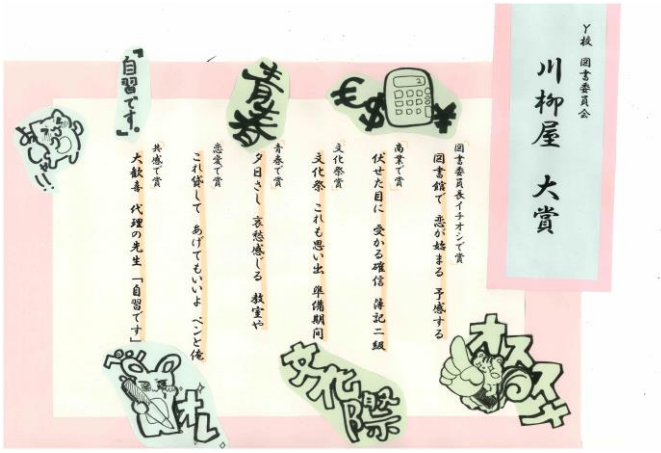
さまざまな具体例から、意地悪をしたり、復讐をしたり、反逆をしたりすることになぜ人は快楽を覚えるのかが書かれていますが、それを知ることで、自分により深く向き合うきっかけを与えてくれるような本です。ルールのありかたについても考えさせられます。

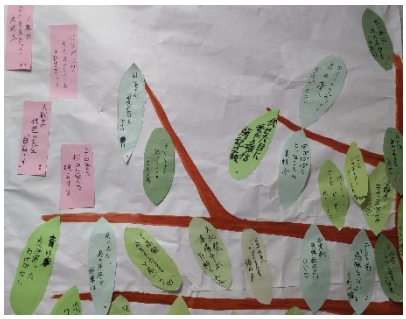
○　『刑の重さは何で決まるのか』高橋則夫（326 タ新書版）

『悪いことはなぜ楽しいのか』を読んだら、ひとつのルールで人を縛ることは出来ないということに納得したけれども、それでも約束は守らなければ、という考えを持ちました。しかしながら、この『刑の重さは何で決まるのか』を見ると、また人が生きていくためにルールは必要であり、このルールに違反したら刑罰が科されることになる意味を考えさせられました。制裁としての刑罰はどうあるべきか、興味がある方はぜひ手に取ってみてください。

～ 図書委員会からのお知らせ ～

文化祭での川柳企画にご協力ありがとうございました。集まった１６０作品より川柳屋大賞を発表します。







新しく福袋企画も始まりました。

図書委員がいろいろなテーマで選んだおススメの本が入っています。
楽しい読書ライフをどうぞ！

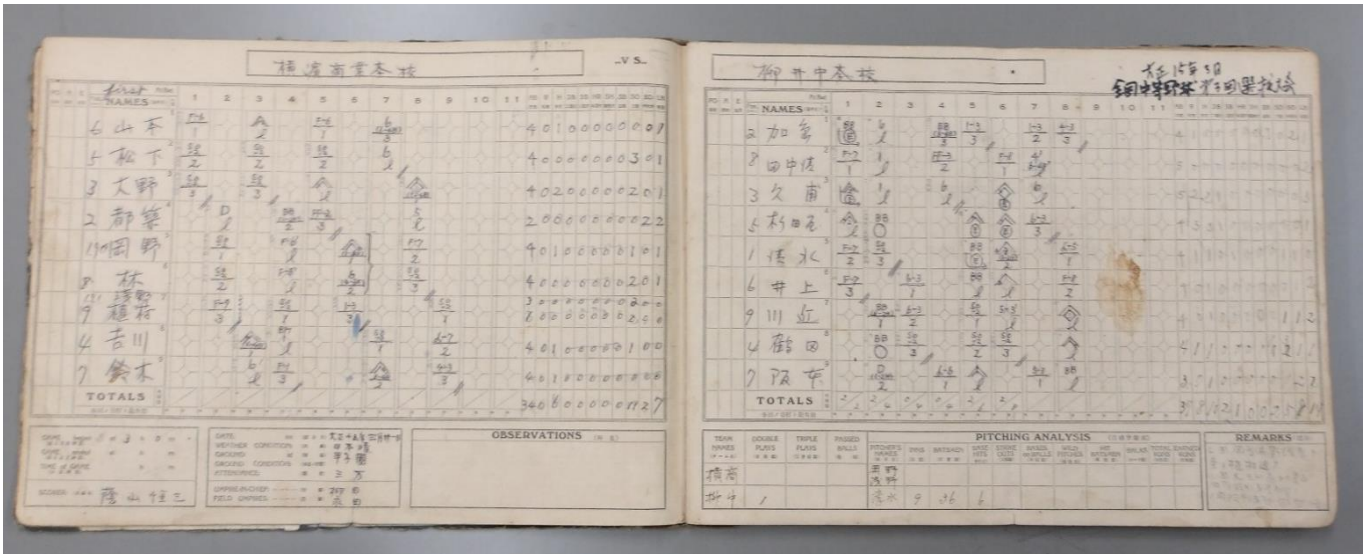
Y校アーカイブ　vol. 27　「 ベースボール スコアブック 」

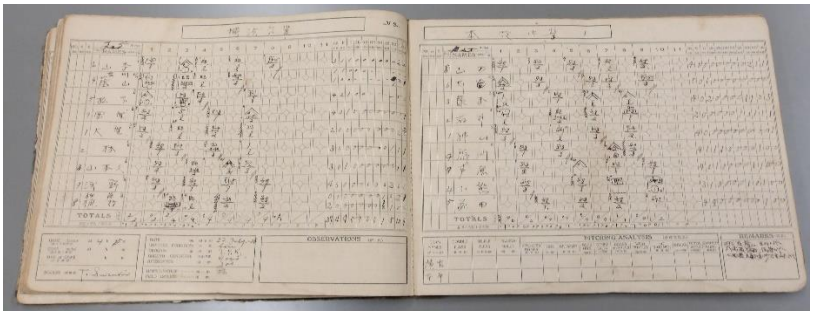
大正15年の、野球のスコアブックです。ページを開き、最初に書かれているのは「全国中等野球第3回選抜大会」、大正15年3月31日に甲子園で行われた「横濱商業学校 vs 柳井中学校」（現在の山口県立柳井高等学校）の試合です。 今年、第96回が行われた春のセンバツの「第3回大会」に出場したときの記録で、天気は「日本晴」、試合は惜しくも8－0で負けてしまっています。現在の硬式野球部と軟式野球部のマネージャーさんに見てもらったら、二人とも「今と違うところもあるけれど」と言いながらも「これはピッチャーゴロでワンナウト…」などと、丁寧に解説してくれました。

このスコアブックの発行元は美津濃運動用品株式会社、横長の A4 版で、定価は70銭です。









早稲田実業や慶應商工部、慶應普通部、関東学院、神中（現在の希望ヶ丘高校）、本牧中学、浅野綜合中学、鎌倉師範、貿易商業、甲府商業などとの26試合が書き込まれています。

本牧中学は横浜高校の前身で、巨人軍入団第2号の苅田の名前が見られます。